



福岡医発第933号(地)
平成30年 6月28日

各 医 師 会 長 殿

福岡県医師会
会長 松田 峻一良
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第4号の公表について

標記の件につきまして、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長より日本医師会を通して別添のとおり通知がありました。

平成27年10月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センターではそれらの調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

今般、医療事故調査・支援センターより医療事故の再発防止に向けた提言第4号として、気管切開術後早期の気管切開チューブ逸脱・迷入に係る死亡事例の分析(以下「提言書」という。)が公表されました。

つきましては、貴会におかれましても本件についてご了知いただくとともに、提言書と同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のために貴会会員へ周知方よろしくお願いいたします。

なお、

- 1) 本提言書は医療事故調査・支援センターより各会員に1部、直接送付される予定です。
- 2) 本提言書は、医療事故調査・支援センターのホームページからもダウンロード可能です。

記

医療事故調査・支援センター 提言書

<https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>

日医発第 278 号（法安 37）

平成 30 年 6 月 18 日

都道府県医師会長 殿

日 本 医 師 会

会長 横倉 義武

医療事故の再発防止に向けた提言第 4 号の公表について

平成 27 年 10 月から開始された医療事故調査制度では、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）ではそれらの調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することが目的とされています。

今般、センターより、医療事故の再発防止に向けた提言第 4 号として、気管切開術後早期の気管切開チューブ逸脱・迷入に係る死亡事例の分析（以下「提言書」という。）が公表された旨、厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長より本会宛連絡がありました。

つきましては、同種事例の再発防止及び発生未然防止のために、貴会管下会員へのご周知方よろしくお願い申し上げます。

なお、本提言書は、センターから各都道府県医師会あてに、また本会会員に対しても、直接送付される予定です。

さらに、同提言書は、下記のセンターホームページからも、ダウンロードしご覧いただくことができますので、あわせてご活用いただきますようお願い申し上げます。

記

医療事故調査・支援センター

提言書 掲載 URL <https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>

以上

医 政 安 発 0608 第 2 号
平 成 30 年 6 月 8 日

公益社団法人日本医師会会長 殿

厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長
(公 印 省 略)

医療事故の再発防止に向けた提言第4号の公表について

医療行政の推進につきましては、平素から格別の御高配を賜り厚く御礼申し上げます。医療事故調査制度につきましては、平成27年10月から、医療事故が発生した医療機関において院内調査を行い、医療事故調査・支援センター（以下「センター」という。）において、その調査報告を収集し、整理・分析することで医療事故の再発防止につなげ、医療の安全を確保することを目的として実施されております。

また、センターは再発の防止に関する普及啓発を行うこととされており、今般、医療事故の再発防止に向けた提言第4号として、「気管切開術後早期の気管切開チューブ逸脱・迷入に係る死亡事例の分析」（以下「提言書」という。）が公表されましたのでお知らせします。

貴職におかれましては、同様の事例の再発防止及び発生の未然防止のため、提言書の内容を御確認の上、貴会会員に対する周知をお願いいたします。提言書につきましては、センターのホームページ (<https://www.medsafe.or.jp/modules/advocacy/>) にも掲載されていますことを申し添えます。